

地域の拠点病院として  
患者さん中心の良質な医療を行い、  
地域に愛され、信頼される病院を目指す

# 京都中部総合医療センター

オンライン病院説明会  
2020/5/16資料

# 内容

- 当院の特徴
- 臨床研修プログラムの概要
- 臨床研修の特徴
- 研修医の1日に密着

# 内容

- **当院の特徴**

- 臨床研修プログラムの概要

- 臨床研修の特徴

- 研修医の1日に密着



## 京都中部総合医療センター

南丹医療圏（人口約14万人）の中核病院、すなわち“**最後の砦**”としての意識を高く持ち医療を提供しています。

# アクセス



京都駅から最寄りの駅（八木駅）まで、JR山陰線（嵯峨野線）を使って太秦映画村、嵯峨嵐山、トロッコ列車などの観光名所を通過して快速で約30分



# 当院の概要

## ・病床数 **464**床

一般450床

結核10床， 感染4床

## ・人工透析 **56**床

維持血液透析患者約200名



ICU/CCU

## 地域がん診療病院

外科治療、薬物治療、  
放射線治療、緩和ケアが可能



リニアック

## 地域周産期母子医療センター

正常分娩や重症合併症のある妊婦さんの  
診療も行っています



NICU

# 地域における当院の役割

## 地域完結型医療の提供

### 救急医療



### 急性期医療



### 回復期と在宅支援



common diseaseから  
希少疾患を含む救急医療と  
臓器別専門領域に支えられた  
高度な急性期医療を経験する

回復期リハビリテーション  
病棟や地域包括ケア病棟、  
診療所研修などを通して、  
診療所と中核病院との間を  
つなぐ病診連携の役割を  
経験する

# 救急医療

## いわゆる2.5次救急医療を担う

- 24時間365日体制で内科，外科系，小児科，産婦人科の医師4名が当直しています。

救急患者  
12,679名



救急車  
2,925台



ドクターヘリ  
広域搬送体制



DMAT隊派遣  
災害医療



- 急性心筋梗塞と脳卒中の急性期医療を担う医療機関の指定を受け心血管の急性期医療センターの役割を果たしています。
- 研修医の当直回数は月4~5回です。**

# 急性期医療

31の診療科で高度専門的医療を実践しています



- ・ 経皮的冠動脈形成術 (PCI) 328件  
緊急PCI 90件 2019年度
- ・ 上部消化管内視鏡検査 4009件  
大腸内視鏡検査 1461件 2018年度
- ・ 気管支鏡検査 111件 2019年度

- ・ 手術件数3,270件 2018年度

各種チームがサポートします

- ・ 感染対策チーム (ICT)
- ・ 呼吸サポートチーム (RST)

など

# 内容

- 当院の特徴
- **臨床研修プログラムの概要**
- 臨床研修の特徴
- 研修医の1日に密着

# 臨床研修プログラム

## 卒後臨床研修評価機構認定病院

臨床研修病院における研修プログラムの評価や人材育成等を行う  
評価機関（JCEP：NPO法人卒後臨床研修評価機構）による外部評価



### 募集要項（2019年度）

**採用予定者 5名**

**研修方式** 基幹型臨床研修病院  
(当院で2年間研修)  
協力病院での研修  
(精神科, 地域医療)

**選考基準 8月に面接, 小論文**

◎京都府立医科大学附属病院たすき掛け最大3名

今年度に関する詳細は決まり次第ホームページに掲載しま  
す

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科、一般外来研修						救急			必修または自由選択		
2年次	必修または自由選択		地域	必修または自由選択								
	希望者は9月～翌年3月の間に1か月間 京都府立医科大学附属病院での研修が可能											
	● 京丹波町病院, 川西診療所 (各2週間)											

## 必修科目

- 1年次 内科(24週間), 救急※(12週間)  
 ※救急室で内科, 小児科, 外科, 整形外科, 産婦人科等の救急研修を行う.
- 2年次 地域医療(4週間)
- 2年間 外科(4週間), 小児科(4週間)  
 産婦人科(4週間)  
 精神科(当院2週間+福知会もみじヶ丘病院2週間)  
 一般外来研修(4週間)

## 自由選択科目

- 内科 (循環器, 呼吸器, 消化器, 血液, 神経, 腎臓, 内分泌代謝)  
 外科 (消化器, 呼吸器, 乳腺, 小児), 整形外科, 泌尿器科  
 小児科, 産婦人科, 麻酔科, 放射線科, 眼科, 耳鼻咽喉科, 皮膚科, 精神科, 病理診断科, 脳神経外科

地域中核病院で病理診断科を研修できるのは大きな特徴です

# 各診療科で十分な指導が受けられます

各科の垣根がなくいろいろな科の先生に  
気軽に相談できる環境があります

2020年4月現在

診療科	医師数	診療科	医師数	診療科	医師数	診療科	医師数	診療科	医師数
循環器内科	8	総合内科	3	整形外科	7	泌尿器科	3	病理診断科	1
消化器内科	6	内分泌 糖尿病内科	1※	外科 消化器外科	5	産婦人科	3	放射線科	2
呼吸器内科	3	血液内科	2※	眼科	4	小児科	6	歯科口腔外科	3
肝臓内科	1	呼吸器外科	1	耳鼻科	2	皮膚科	1		
神経内科	2	小児外科	2	脳神経外科	1	精神科	1		
腎臓内科	5	乳腺外科	1	心臓血管外	1※	麻酔科	4		

※非常勤医師

常勤医師 **74**名 臨床研修指導医 **30**名

# 内容

- 当院の特徴
- 臨床研修プログラムの概要
- **臨床研修の特徴**
- 研修医の1日に密着

# 当院の臨床研修の目標

## 臓器別専門医になっても総合医的視点をもつ

- キャリア形成の期間に働く医療機関の規模はかなり変化し、その中で果たすべき役割を変えていくことが求められます。



大学病院クラス



地域中核病院

400床前後

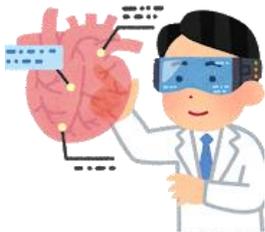


小規模医療機関

100床前後

自分の専門領域にかかわらず、初期対応しなければならないことが多く、専門領域外の病態に対しても、対応可能な医師・医療機関と連携しながら自ら対応する、総合医としての役割を果たすことが求められます。

臓器別専門医



総合医



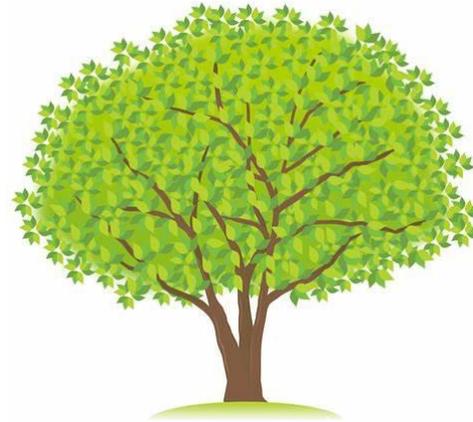
ニーズに応じて  
求められる役割を果たす

# 当院の臨床研修は土壌作りの時期

臓器別専門医になっても総合医的視点をもった医師

成長

臨床研修



土壌作り



各診療科研修+

6つのカンファレンス・勉強会

1. 診断推論カンファレンス
2. ウィークリー研修医合同勉強会
3. 救急カンファレンス
4. 感染症カンファレンス
5. 各診療科カンファレンス
6. MKSAP勉強会

# 診断推論カンファレンス

当院での実際の症例を中心に、診断に至るまでの診断プロセスに着目した上級医の頭の中をのぞくようなカンファレンスです。  
2回/月行っています。

2020/1/19千葉大学医学部附属病院総合診療科生坂政臣先生をお招きした特別カンファレンスの様子



# ウィークリー研修医合同勉強会

研修医の先生たちから自発的に始まった、  
伝統ある一番大切な勉強会です。

症例を共有し研修医全体のレベルアップを  
はかります。

毎週金曜日7:30-8:00



# 救急カンファレンス

救急専門医の先生をお招きし実際の症例を振り返ります。（1回/2か月）

2020年度も  
京都府立医科大学附属病院  
救急診療科部長太田凡先生をお招きしています。



# 感染症カンファレンス

感染症専門医をお招きし実際の症例を提示していただき、ディスカッションします。（2回/年）

2018,2019年度は  
京都市立病院感染症内科  
清水恒広副院長先生をお招きしています。



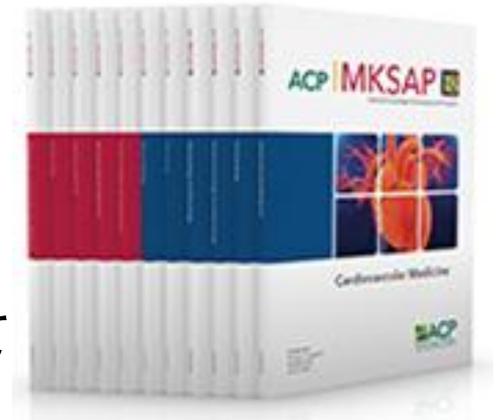
# 各診療科カンファレンス

内科・外科合同カンファレンス（呼吸器内科・外科，消化器内科・外科など）も行っていきます。

# MKSAP勉強会

## MKSAP（ミクサップ）とは？

内科系領域のサブスペシャリティを網羅した  
自主学習のための英語の教材です。  
研修医や臨床医が必要とする最新の情報を  
得るため、世界中で標準的な生涯学習教材として  
活用されています。



毎週水曜日17：30-18：00  
15分で解いてその後解説します。

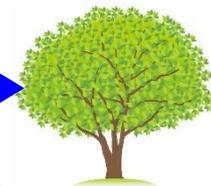
各種カンファレンスの様子は  
ホームページにアップしています。  
是非ご覧ください！

# 出身大学も研修後の進路も偏りがありません

研修後のキャリアも皆さんを支援します

臨床研修

成長



## 主な出身大学

京都府立医科大学,  
大阪医大, 大阪市立大学,  
兵庫医科大学,  
福井大学  
浜松医科大学,  
聖マリアンナ医科大学,  
慶應義塾大学,  
島根大学, 信州大学,  
北里大学,  
産業医科大学,  
福岡大学, 宮崎大学,  
大分大学, 熊本大学,

京都中部総合医療センター  
臨床研修プログラム



## 臨床研修後の進路

当院で臓器別専門医を目指すことも可能  
京都府立医科大学入局  
他大学入局  
他の市中病院

## 専攻した診療科

内科全般, 外科, 産婦人科,  
小児科, 整形外科, 耳鼻科,  
眼科, 麻酔科, 脳神経外科,  
精神科, 病理診断科など  
幅広い分野を専攻しています。

# 当院の臨床研修の特徴（まとめ）

---

- ①高度な救急・急性期医療を経験できる。
- ②Common diseaseから希少疾患まで幅広く疾患を経験できる。
- ③診療所と中核病院との間をつなぐ病診連携の役割も経験できる。
- ④各科の垣根がなくいろいろな科の先生に気軽に相談できる。
- ⑤臓器別専門医になっても総合医的視点を持ち、求められる役割を果たせるように基本的な診療技能の習得を目指す。
- ⑥出身大学も研修後の進路にも偏りがなく、研修後のキャリアも支援します。

**研修医の数が多過ぎず、  
上級医、指導医の目が届きやすい**

# 内容

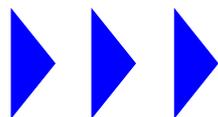
- 当院の特徴
- 臨床研修プログラムの概要
- 臨床研修の特徴
- **研修医の1日に密着**

AM 7:30  
研修医室

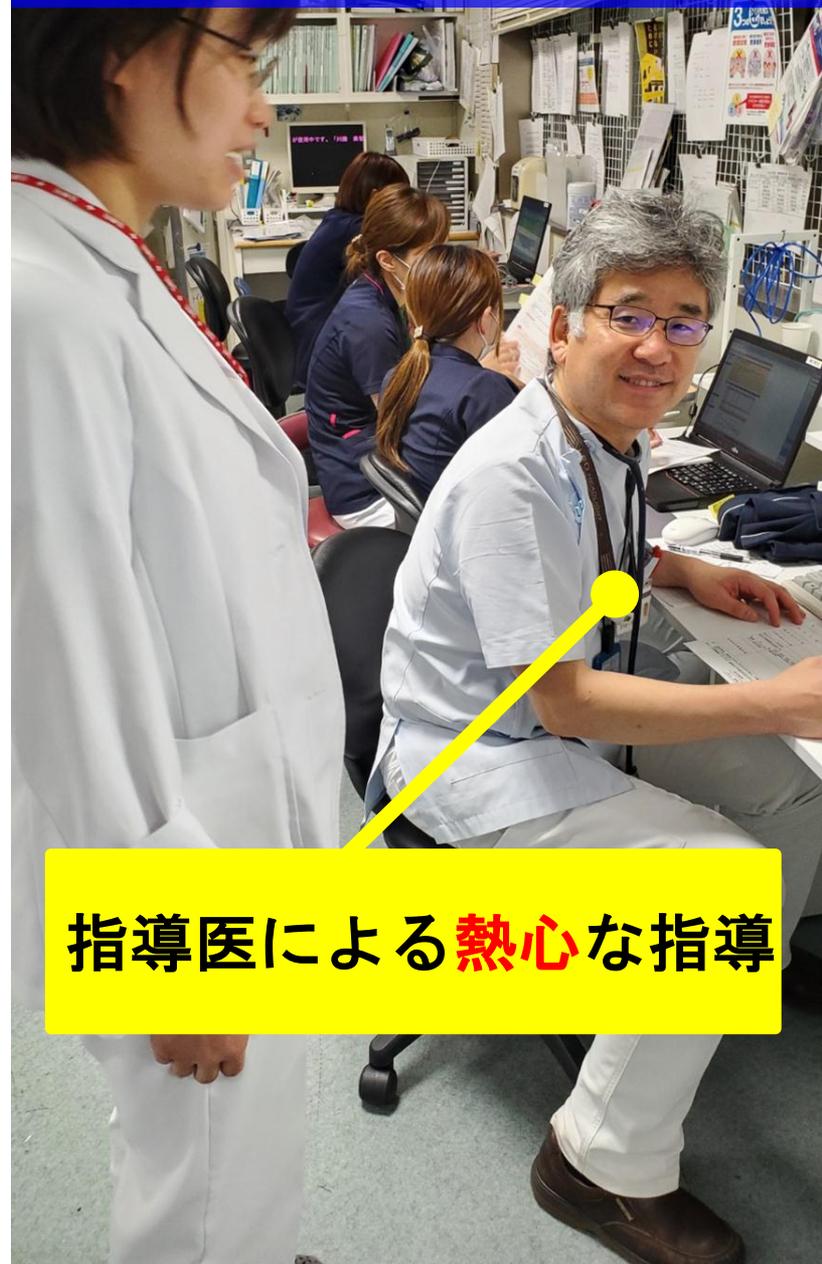


Up To Dateで調べもの  
(無料です)

病棟回診  
をしてから



AM 8:30  
病棟



指導医による熱心な指導

AM11:00 腎生検



第一助手です

研修医が少人数なので  
手技の機会が多い！

食堂で  
昼食

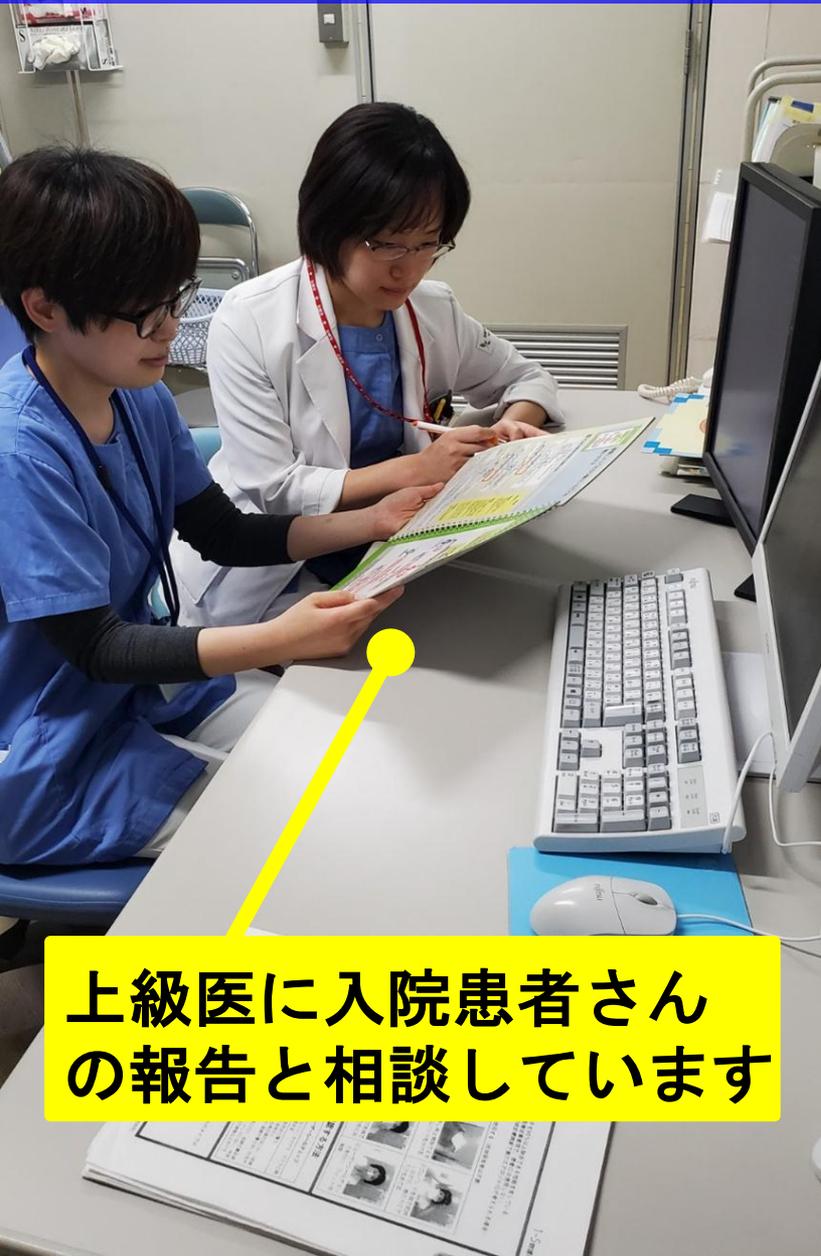


PM 1:00 救急室



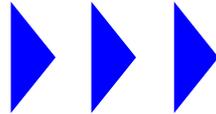
救急患者さんのエコー  
所見を復習します

PM4:00  
外来



上級医に入院患者さんの  
報告と相談しています

夕方の回診  
を終えて



PM7:00  
研修医室にもどると...



当直の同期が夕食中  
当直は**病院食**がでます

PM7:30 帰宅

時間外手当の支給あり

# 皆さんと一緒に働けることを 楽しみにしています

今年度の募集要項は  
決まり次第  
病院ホームページに  
掲載します。

病院見学は6月から再開予定です。  
詳細は病院ホームページを  
ご確認ください。

